はしがき …… i

第一章　慈悲心とは何か――『教行信証』「信巻」から読み解く―― …… 1

はじめに　1／四十八願　3／王本願――三願転入　6／五逆罪と親鸞の解釈　9／大悲の要点――聖書が語る愛と対比して　12／医宗一如――菩薩道としての医療行為　24／毒・酔い・濁り・罪を消す妙薬（念仏）　34／「信巻」にみる『涅槃経』の教え　36

結び　39

菩薩　39／上求菩提・下化衆生　43／慈悲　47

第二章　薬と毒 …… 60

『教行信証』「信巻」にみる『涅槃経』の内容　60／医学に関する用語用例の頻度数　62／救い難い病（難治の機）と救える病　63／毒を消す真の名医とは　67／『涅槃経』における阿闍世王の物語　68／四無量進　86／釈尊の説く二十の事　87

結び（その一）　89

結び（その二）　96

密教行者の実践現場の声　101

はしがきと目次.indd　6　2011/04/19　16:18:31

第三章　『維摩経』と親鸞における福祉のこころ……112
一　日本における社会福祉の現状　112
二　慈悲と智慧　119
往相廻向と還相廻向　123／智慧としての光　125
三　信心歓喜とは何か　130
第四章　宗教から見た福祉とは何か……136
一　福祉のこころ『梵網経』　136
二　慈雲尊者の十善戒　139
三　『父母恩重経』に見る福祉思想　141
四　孝養を尽くす　143
五　病人看護の心得――仏教看護――　145
六　『ブッダのことば――スッタニパータ――』より福祉のこころの原点を探って　146
七　奈良・平安・鎌倉時代に見る福祉思想　147
八　「信」と利他救済のさまざま　149

はしがきと目次.indd　7　2011/04/19　16:18:31

第五章　道元の菩薩道と福祉の精神……154
一　四摂法　155
二　菩薩道の精神　158
三　聖書に見る愛・隣人愛――仏教との比較による福祉理解――　161
四　大乗仏典と道元に見る布施観　170
結び　179

終　章　親鸞と私――講演録――……182
早朝のお勤め　182／親鸞聖人の映画をテレビで見て　183／比叡山一日回峰行の体験実修　184／倉田百三『出家とその弟子』を読む　186／先祖のこと　186／恩師・数江教一、古田紹欽先生の思い出　187／財団法人・松ヶ岡文庫嘱託研究員時代　188／初めて知った鈴木大拙博士のこと　189／大拙と浄土真宗に関する著書・論文　190／大拙の捉えた浄土観、日本的霊性　192／妙好人について　194／母を介して知った高僧暁烏敏の歌　195／佐渡と日本海、親鸞の思想・思索の深化　197／親鸞の念仏浄土観のイメージ世界――海　200／転入転成の論理の展開　203

はしがきと目次.indd　8　2011/04/19　16:18:31